

# 地域女性活躍推進交付金事業【天理市】

## 地域の実情と課題

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、多世代で格差や貧困が広がっている中、経済的理由により生理用品を入手できない女性の“生理の貧困”が見られる。また、本市には、地方からの学生が多く、コロナ禍でバイトなどの収入も途切れる現状にあり、困窮や不安を抱える女性支援が必要と考えられる。

## 目的・目標

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、困窮や不安を抱える女性に、相談事業を拡充して、そのような現状に至る原因に寄り添うことで、一人ひとりの女性が自らの意志で歩めるよう支援事業に取り組む。

相談件数枠 72 ⇒ 216

相談件数 60 ⇒ 120

## 事業の特徴

委託先である『天理市女性教育推進連絡協議会』には、多種多様な経験や資格を持つ会員がいるので、会員それぞれがチーム一丸となって女性支援に努める。

## 連携団体

委託先

天理市女性教育推進連絡協議会

## 事業の効果

相談を受けた相談者からは、きめ細やかな相談対応だったので、自分自身の捉え方・意識の変化を感じたとの意見があった。このような意見を踏まえ、女性のニーズに応えられた相談体制となり、次に繋がるような女性支援への効果的な取組であった。

## 今後の課題

市ホームページ、広報紙、Facebook、市内各所へチラシの配布など多様な手法で事業周知を図ったが、相談者が少なく、困難や不安を抱えた女性へ必要とする支援が届いているか課題となる。他機関や他部署との連携強化が必要と考える。

## 事業の概要

だれひとり、とり残さない“GENKIになろう”プロジェクト(令和3年10月1日～令和4年3月31日)

相談事業(女性の電話相談・女性の健康相談・ほのぼの広場)

元気になろう健康セミナー(自分でできる“ツボ”マッサージ・からだすっきりヨガ・バランスの良い食事の摂り方)  
訳あって生理用品が手元にないあなたに(生理用品・手作りサニタリーケース等の無料配布)

### ※女性のための健康セミナー バランスの良い食事の摂り方を学ぼう

日時: 令和3年12月4日13時30分～15時  
内容: 健康相談員である健康経営アドバイザーによるバランスの良い食品について学ぶ。女性特有の健康に重視し、何気ない日常の気になる食事についてワークショップ形式で見つめ直す機会とする。



### ※元気になろう！健康セミナー

自分のことはつい後回しになることが多い女性に、自分と向き合う時間を持つことで、カラダやココロが満たされ前向きになる機会とする。

### ※自分でできるツボマッサージ 6回開催



### ※からだすっきりヨガ 4回開催



### ※相談事業

#### ※女性のための 電話相談

困難や不安を抱える女性の相談を電話で対応する。

日時: 毎週水曜日  
13時～16時  
18時～21時

#### ※女性のための 健康相談

専門相談員による面談相談(メール・手紙相談可)

食に関する相談  
8回実施  
漢方・薬に関する相談  
12回実施  
カラダに関する相談  
12回実施

#### ※ほのぼの広場

日頃のあれこれを輪になって話す場所を開放する。

日時: 第1・第2木曜日18時～20時  
第3・第4土曜日10時～12時



ほのぼの広場では  
ちょこっとセミナー開催

メイクのコツを学んで気分転換!

日時: 令和4年1月6日  
2月3日  
3月3日

18時～20時  
筆ペンで学ぶリラックスタイム  
日時: 令和4年2月19日  
3月19日



### ※訳あって生理用品が手元にないあなたに...

生理用品の無料配布の実施。女性や女の子に“元気になって欲しい”の想いをこめた手作りサニタリーケースも生理用品と共に配布する。

